

セトラ通信

理事長 今月の一言*****

少しずつ暖かさが増している今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか？前にも書きましたように、娘が受験の真っ最中でして、これが配信される頃には付き添いで出掛けているかもしれません。結果が出るまでハラハラです。また、27日は私の誕生日イベント「ワカサナイト」が楽座さんのご厚意で開催されます。今年のお題は昨年に引き続き『特撮通認定試験』です。SF映画とアニメが主ですが、興味のない方でも楽しめるように工夫しておりますので、お時間のある方は是非どうぞ。先着12名様限定で私の手作り「特製・広島風お好み焼き」も食べられますよ～！27日(日)午後7時より楽座です。

さて、2月2日に市長との対話イベント「タウンミーティング」にセトラとして参加してきました。他にも「京橋川かいわいあしがるクラブ」の山本さんと「袋町裏通り活性化委員会」の奥原さんの3名で日頃の活動を発表して、参加者と市長との意見交換を行いました。時間が限られていたので予定していた内容全ては話せませんでした。会場からも質問などを頂きましてセトラのPRには役だったのではないかと思います。またそこで思わぬ副産物がありまして、会場に県の広報課の方がおられたらしく、後日、県知事の「お宝さがし」でセトラを取り上げたいとの打診がありました。しかし結局、日程の関係でそれは実現しませんでした。セトラの活動が認めてもらえたことは大変喜ばしいことです。

その知事が来られる予定だったのが、3月12日の『まちなかホコテン』です。去年に引き続き2回目ですが、今年はアリスガーデンも使えるのでセトラとしてもAH!の展開と共に並木通りや中の棚の路上ライブでもお手伝いをします。袋町公園では袋町裏通りの「B級グルメ」もありますので皆さんも是非お立ち寄り下さい。良かったらお手伝いもよろしく！また新年度に向けて、AH!、ICT関連、外国人観光などでいろいろな動きが出始めています。また中振連の青年部でも「勉強会」をスタートしました。景気の悪さと政治不信を吹き飛ばすような何か面白いことを仕掛けたいですね！今年も頑張りましょう！それでは今月もセトラ通信をごゆっくりご覧下さい。

(NPO法人セトラひろしま理事長 若狭 利康)

..... <目次>

- 【1】グリーンプロジェクト NOW
- 【2】アリスガーデンパフォーマンス広場AH! NOW
- 【3】まちなか - 子育て支援&こどもイキイキ環境づくりプロジェクト
- 【4】街なか文化活性化プロジェクト・・・「明日の広場」
- 【5】Art Life Support Project
- 【6】地域環境プロジェクト NOW

【1】グリーンプロジェクト NOW

アリスガーデンも、今の形に作られてから10年は過ぎたのでしょうか？記憶をたどると、コブシの大きな木が数本植えられ、早春には真っ白な花が見事に咲いていたのを思い出します。

このアリスガーデンもだいぶ痛んできました。タイルはあちらこちらで耐用年数を越えた形で崩れてきていますし、花を植えているコンテナは亀裂も多くなり、スス汚れも目立つようになりました。

街の中心の大切な場です。ハイセンスで、かつ市民イベントに使いやすい広場にリニューアルしたいですね。

私は、旅行の都度美しい広場に出会うと、このデザインを取り入れてみたら・・・ナンテ思いつつデジカメに取り込みます。美しく機能的で、緑景観の豊かな広場を夢見ます。

(報告: はしもとまちこ)

グリーンプロジェクト

活動報告

定期活動

アリスガ - デン

- ・1月20日(木) 定期活動・アリスガ - デンの花壇等のメンテナンス 10:00～12:00
参加者: 共同作業所あおぎり3名 共同作業所トムハウス4名 中電ボランティア4名 スタッフ4名 合計15名
作業内容: 花がら摘み、除草 かん水 清掃活動
- ・1月31日(月) 全般手入れ、かん水等 9:00～11:30 スタッフ3名
花苗がいくつか掘りおこされているのは、鳥の土おこしと思う。土の中の虫や種等を補食

活動予定

定期活動

アリスガ-デン：毎月第3木曜日 集合9：45～12：00 少雨・実施しています。

アリスガーデン 花の景観づくり & 美化活動

どなたでもボランティア自由参加です。当日アリスガーデンに集合ください。

(個人準備；帽子、タオル、飲料水、あればスコップ、軍手など 冬は暖かい服装で、風邪をひかないように...)

アリスガ-デン：毎週月曜日 8：30～10：30 スタッフによる花の手入れなど

ソ-シャルガ-デナ-倶楽部

1月は「いぬる」2月は「にげる」3月は「さる」とは、良くあたっているとしみじみ感じるこの頃です。昨夏は猛暑に今は厳冬、あちこちで植物の枯れた姿を目にします。春は訪れるのだらうかと思いつつも、チューリップの芽を見つけると確実に春はそこまで来ていると少し心躍る日々です。春が待ち遠しいですね。

活動報告

2月 9日(水) 交流プラザ周辺植物の手入れ・追肥
サークル花壇の手入れ・追肥

活動予定

3月 9日(水) 交流プラザ周辺植物の手入れ・追肥
ヤブランの刈り込み
袋町小学校児童との花育活動(5月)のための花材の話し合い
春のデザインコンテナおよびハンギングの花材の話し合い
4月27日(水) フラワーフェスティバルに向けてのプラザ前周辺の美化作業

* ソーシャルガーデナー倶楽部会員募集！ *
“いっしょに、グリーンと花の街づくり！家庭園芸から社会園芸へ！”
会費：1,000円(年)

【2】アリスガーデンパフォーマンス広場 AH! NOW

AH!とは「Alice Hiroshima!」の略で、アリスガーデンパフォーマンス広場として活動しています。

広島「へそ」アリスガーデンで音楽ライブ、ライブペインティングなどのパフォーマンスを提供し、賑わいの創出を目指します。また、お子様連れのご家族が休憩できる「親子休憩所」や「子どもの遊び場」も展開し、都心の憩いの場づくりも目指します。

アリスガーデンパフォーマンス広場 AH! 2月はお休みです。

AH! 平成23年度はリニューアルしてお目見え！新しいコンセプトとコンテンツご期待ください！！

Indiketの日常展開版という考え方で、AH!をアーティストの積極的なプロモーションイベントにします。

若手プロデューサーによるライブステージの新シリーズが始まります。

Usteram中継やtwitter.を活用した広報を積極的に展開します。

次回のアリスガーデンパフォーマンス広場AH!

「ホコテン・アリス」

2011年3月12日(土) 11:00～19:30 「まちなかホコテン2011」と連動開催!

*「まちなかホコテン」：広島市の中心部を表す「まちなか」と歩行者天国を略した「ホコテン」を併せたものです。

ステージ

13:00～14:30 「大声大会オラボーで 親子で参加しよう！」(主催：広島中央通商店街振興組合)

15:00～15:30 こどもサムルノリ団

15:45～16:15 M U P E (弾き語り)

16:30~17:00 オダガワ(弾き語り)

17:15~17:45 トランク trunk

18:00~18:30 藤田麻衣子

18:45~19:15 佐々木リョウ

ブース・コーナー展開

・「まちコレ」ファッションクリエイターブース

・公共交通を親子で体験ブース

袋町公園出張ブース

・「袋町公園子育て支援ブース」(11:00~16:00)

協力:子育ておたがいさま~ズ、広島文教女子大学パパママ応援団「ぶんこ」ほか

・「袋町公園ママさんクラフト作家展」(11:00~16:00)

*アーティスト紹介

trunk(トランク)

新井寿光と小山貴彰の2人から成るフォークデュオ。2008年4月23日にシングルrunner/僕等の道でメジャーデビュー。

藤田麻衣子(Fujita Maiko)

愛知県名古屋出身。3歳の頃より、エレキギターを習い始める。学生時代にミュージカルやオーケストラなどの音楽に触れたことで、ポップス以外にも様々な音楽に興味を持つようになる。20歳の頃、手紙の代わりに歌で想いを伝えたいと思ったのがきっかけで、作詞作曲を始め、シンガーソングライターとしての活動をスタートする。

2006年9月にシングル「恋に落ちて」でデビュー。透明感のある歌声、親しみのあるメロディー、心にずっと入ってくる歌詞で、聴く人の心を浄化させる。最近ではライブに訪れる7割が女性ファン、同性から高い支持を得る。

(チャート)

1st Album『会いたい』:アマゾン・インディーズチャート3ヶ月間連続1位

2nd Album『二人の彼』:オリコン・インディーズチャート1位

Best Album『BEST ALBUM~緋色の欠片~』:オリコン・インディーズチャート2位、オリコン・総合デイリーチャート10位 3rd Album『さわって』:オリコン・インディーズチャート1位



佐々木リョウ

おはようからおやすみまで、あなたのココロに安らぎを。をモットーに広島から全国へ音楽を発信中の佐々木リョウ。小6の時、友達がかっこよくギターを弾いている姿を見るやいなや実家にあった親父のクラシックギターにかぶりつく。時は流れて22歳。音楽と付き合っ10年が経った。3年間の東京時代を経て、地元広島を拠点に全国各地を夜行バスか青春18切符で駆け巡る。音楽=旅=人生の方程式により、よりリアルな音楽を作り続ける。



.....

AH!の最新情報は、AH!公式ブログ・「AH!情報局」をご覧ください!

<http://ahinfo.blog39.fc2.com/>

.....

歩行者天国社会実験「まちなかホコテン2011」について

日時 平成23年(2011年)3月12日(土) 12時~18時(雨天の場合は、3月13日(日)に順延)

実施主体 まちなかホコテン社会実験実行委員会

【構成員】〔委員〕 広島市中央部商店街振興組合連合会、並木通り商店街振興組合、広島市中の棚商店街振興組合、袋町「裏通り」活性化委員会、NPO法人 セトラひろしま、広島商工会議所、広島市(事務局)

〔オブザーバー〕 広島県警察

実施場所:並木通り、中の棚、袋町公園、広島市西新天地公共広場(アリスガーデン)

イベント内容

場 所	イベント
並木通りエリア	ファッションショー、親子似顔絵体験、子どもたちによる歌とダンス、子ども太鼓パフォーマンス
中の棚エリア	子どもたちによる歌とダンス、子どもたちによる韓国の伝統楽器の演奏、子ども太鼓パフォーマンス
袋町公園	親子乗り物体験（ミニ電車、馬車）、親子Tシャツ作り体験、子育て支援ブース、飲食販売（B級グルメ）
広島市西新天地公共広場	アリスガーデンパフォーマンス広場事業A H !、親子で参加する大声大会「オラボーで」、子どもたちによる韓国の伝統楽器の演奏、環境にやさしい公共交通のPRブース

【3】まちなか - 子育て支援&こどもイキイキ環境づくりプロジェクト

冒険遊び場づくりモデル事業 *セトラひろしまが総力をあげてコーディネートしています！

市民シンポジウム

「冒険遊び場・プレーパークって？」

中央公園「こどものひろば」の実践からこどもの遊び場を考える

REPORT

都市化の進展で、原っぱ、空き地といった様々な遊び場が減少しています。子どもの健やかな成長にとって遊び場は重要な要素であることから、子どもが自然に触れながら、自由に遊びを創造できる場を提供するため、平成22年11月27日（土）、28（日）に中央公園で「こどものひろば」（冒険遊び場）を開設しました。両日とも、たくさんの親子の来場があり、感想をお聞きしたアンケートでは、「今後、何でも開設してほしい」、「自分の家の近くではできないか」など、皆さんから大変好評のご回答をいただきました。そこで中央公園「こどものひろば」での子どもたちの様子をふり振り返り、子どもの成長にどのような遊び場、遊び方が必要なかを話し合うためにシンポジウムを開催しました。

第1部の基調講演では、広島大学の岡花先生が、プレーパークの考え方や昨年行った「こどもひろば」の実践結果を解説され、分かりやすく問題点を整理してくださいました。それを受け第2部のシンポジウムでは、シンポジストだけでなく、会場に来られた方々の意見を交えて深く熱い議論が発展しました。

その中でも、この活動を受けプレイヤーになりたい、また地元基町地区の方から中央公園を本当に子どもが遊べる場にしたいので活動に関わりたいという声のでたことは、予想以上にすごいことだと感じました。

参加者はそれほど多くはありませんでしたが、こどものあそびについて真剣に考える積極的な人が集まったように思えます。また、プレイヤーをはじめとするスタッフとして参加したいという意見が多かったことも注目に値します。



【第2部シンポジウムの要約】

- 《六百田さん》 集団ができていた。親と子の集団では、親が子どもに遊びを与えてしまっていた。こどもの集団では、思わぬ方向に遊びが発展していった。自由な遊びを「見守る」・「待つ」意識を大人が持つことが大事。
- 《正本さん》 公園の管理者・利用者、それぞれの相互理解がいる。公園での自己責任ゾーンの周知が大事。遊びの自由度・レベルの設定を考える。
- 《稲垣さん》 リスクについて二点。その一。大人が遊びに手を出すと、こどもの遊びの難易度が高まって大きなケガをする危険性も高まる。かえって、子どもだけで遊ぶほうが少ないケガですむ。子どもができる範囲のことまでしかならないため、遊びの難易度がむやみに高くない。その二。まだ子どもが遊んでいるのに、片付けに大人が集中して、子どもから目が離れた。
大人のイメージにこどもの遊びを誘導する。遊びを「ゆがめる」
- 《徳弘さん》 中央公園が活用されていない。また、PRがよくない。
- 《佛圓さん》 基町は一見、環境に恵まれているように見えるが、こどもの遊び場となる場所がない。冒険遊び場のあと、遊びを子どもたちがつくった。(ダンボールすべり)また、子どもたちがつくった遊びに大人たちが干渉しなかったのがよかった。
屋上公園の再生・高齢者と子どもたちの交流ができないか。地元、カンナクラブが子どもたちの遊びの場づくりのために活動を立ち上げようとしている。
- 《山本さん》 子どもたちが本当にうれしそうだった。次の機会が遠のくと子どもたちがもう成長してしまう。遊び場の必要性をかんじた。遊び場で他地区の子どもたちとの交流があった。
- 《岡花さんコメント》 今回の取り組みは良かった。では、どうやって常設化し運営・管理していくのか？
- 《稲垣さん》 最初から、完璧なものを用意しようとする、子どもたちが大人になってしまう。問題に順次、対処しながらプレイパークをつくっていくのが良い。
- 《六百田さん》 ちょっとずつ取り組んでいく。
- 《正本さん》 プレイパークに参加した子どもたちの親を巻き込むためにも、プレイパーク当日に座談会のような形をとるのが良い。
- 《徳弘さん》 取り組みを継続してほしい。くりかえすが、PRが問題。
- 《広島市子ども未来局》 行政だけではできない。行政・地元がそれぞれ役割を果たしていく。地元の理解・協力を得られるよう活動したい。定着させたい。
- 《来場者の方(児童館勤務)》 こどもの放課後・遊ぶ力が先細りしている。子どもが主体的に遊べるような、プレイリーダーの育成が大事。
- 《来場者の方(幼稚園の方)》 30年ほどまえから子どもが遊べなくなる怖さを感じてきた。こどものなかでたてのつながりがなくなり、上の子から下の子が学べなくなった。クレームがあり、おおらかに対処していかないと、こどものあそびのための活動も先細りする。大人の意識を変えるのは大変で、活動を継続することが重要。
- 《安佐北のプレイパークの方》 職業としてのプレイリーダーを育成する必要があるが、財政的にきびしい。13年つづけてきたのでノウハウを持っている。連携していきたい。
- 《来場者の方》 子どものいろんな活動に関する行政の許可が出ない。この場の有志で連絡先を交換したほうが良い。

*要約者：近藤倫生

《データ》

開催日時 平成23年2月13日(日) 午後1時30分～3時50分頃
場 所 中央公民館ホール(4階)
参加者数 31名
内 容 基調講演とシンポジウム

13:30

子ども未来局局长、磯辺省三さん挨拶。

続いて地元基町地区を代表し、基町地区社会福祉協議会会長、徳弘親利さん挨拶。

《第1部》

基調講演「プレーパークって何だろう?～子どもにとっての遊び場を考える～」

講師 岡花 祈一郎(広島大学大学院教育学研究科附属幼年教育研究施設助手)

14:20

《第2部》シンポジウム「中央公園こどものひろばの実践をふまえて冒険遊び場を考える」

シンポジスト

- ・徳弘 親利（基町地区社会福祉協議会会長）
 - ・稲垣 直登（絵本店 麦わらぼうし 店主/こどもの文化 麦っ子村 代表/民間学童保育 びばーちえ 代表）
 - ・正本 大（ポップラ・ペアレンツ・クラブ/みずえ緑地(株)代表取締役社長）
 - ・六百田 裕子（キッズアートワークセラピスト/NPO 法人子ども未来研究所）
- コメンテーター：
- ・佛圓 弘修（基町小学校校長）
 - ・山本 宏美（カンナクラブ）
- コーディネーター：岡花 祈一郎
- アンケートの実施：回答者 20 名

主催：中央公園冒険遊び場づくり連絡協議会・広島市こども未来局
（広島市平成 22 年度冒険遊び場づくりモデル事業）

【4】街なか文化活性化プロジェクト・「明日の広場」

広島を地球的な文化交流の拠点に、そして魅力ある地域活力の創出のために・・・

「明日の広場」を提案する広島文化会議準備会、いよいよ本会設立に向けて準備を始めています。

組織名について 『広島（地球）文化会議（仮称）』（*グローバルな広がりを感じさせる名称を検討中）
Hiroshima Global Culture Forum

組織形態 市民活動団体。任意団体からスタート。将来的には公益法人の設立。
産官学民のネットワーク型またプラットフォーム型組織。

《3つの市民参加プラットフォーム》

情報文化活性化プラットフォーム
イベント促進プラットフォーム
文化交流促進プラットフォーム

目的：世界恒久平和と人類の未来を祈念する広島で、新たな市民文化創造の場＝『明日の広場』の創出を通し、地球上の生命の多角的共存を実現する、来るべき地球化社会の文化＝「明日の文化」の創造と発信を目指し、明日の「地球化社会」のあるべき姿を探ります。（案）

活動

LOVE FOR TOMORROW

広島に新たな市民文化創造の場＝「明日の広場」の創出

「明日の広場」の理念

広島で、人々が感じ、理解しあって、今の営みをよりよいものに、そして希望ある創造をめざし、世界への発信を行います。広島での新たな市民文化創造の場として

『明日の広場』は、広範な市民活動によって以下の3つのプロジェクトを柱に活動を展開します。

広島に、地球的な文化交流拠点を切り開くために...

【広島文化会議が目指す『明日の広場』へ向けてのプロジェクト】

旧広島市民球場跡地を起点とした、新たな市民文化創造の場＝『明日の広場』の形成

広島におけるグローバルな文化・芸術祭の開催

地球文化祭（あるいは「世界芸術祭」）開催プロジェクト

上記 及び を実現させるための広島文化活性化プロジェクトの推進、及び、関連する観光の推進

当面の活動

今年 2011 年、来年 2012 年と、将来的な「世界芸術祭」の起爆剤となるようなインパクトあるアートプロジェクトを提案、実施・開催を目指します。(準備中・・・発表間近！乞うご期待！)

【5】Art Life Support Project

Art Life Support Project

サイトをご覧ください！ <http://artlifesupport.com/>

まちづくりを中心に活動している「セトラひろしま」とアートを中心に活動する「アートプラットフォームG」。二つのNPO法人が共同で展開していく「まちづくり」と「アート」の融合。それが「Art Life Support」です。皆様にもっと身近にアートを感じていただけるよう、色々な企画をご用意してまいります。

『まちなかArt&Eat』

アート・グルメな講座シリーズ～会場は“まちなか”です。

「まちなか」で活躍する各界のクリエイターたちが、サポートアドバイザーとなって、企画づくりをしています。

REPORT

「アボリジニアートの世界」

講師：内田真弓（アボリジニアートプロデューサー・メルボルン在住）

アボリジニアートプロデューサーとして活躍する内田真弓さんが来広。近年、国立新美術館・国立国際美術館で展覧会が開かれ、「NHK 新日曜美術館」でも特集されるなど、話題を集めています。アボリジニアートを日本に紹介したパイオニア的存在である内田さんに、直接その魅力的な世界をお話していただきました。

日時：平成23年2月12日（土）17：00～21：00

場所：ななしや

参加者：35名

参加費：4000円（学割3000円）

内容：

アボリジニの生活や現状に関する基本的な知識から、アボリジニアートのもつ魅力を紹介。

彼らの寝床である地面に直接敷かれたマットレス、トカゲ狩りの様子、貴重な食物のイモムシ・・・衝撃的な写真の数々でしたが、どれもこれも実際にアボリジニの居住区に足を運び、彼らと生活する経験を持つ内田さんだからこそ聞ける内容ばかり。

アボリジニについてほとんど知らなかった参加者も、アボリジニアートの世界へぐっと引き込まれました。

10日前に砂漠の居住区から持ち帰ったばかりという作品11点も会場に展示。そのパワーを間近に感じ取ることができました。

*報告：ギャラリーG・松波静香



【6】地域環境プロジェクト NOW

みなさん、“ポタリング”って言葉ご存知でしょうか。電子辞書では「目的地を定めずに、気ままに自転車を乗り回すこと」とありました。目的地を定めたり、計画を立てずに特別な装備も不要、普段に乗っている自転車で、その時の気分や体調に合わせて気ままに楽しむ自転車の乗り方を指すようです。間もなく訪れる春の柔らかな陽射しとそよ風、草花の香りを全身で感じながら、街や野原をゆったりと走るのも良いですね。趣味のバイクも自転車に乗り換えようかなとも考えるこの頃です。健康に良く、環境にも優しい自転車の都心での利用はオランダが有名ですが、ヨーロッパでは普及が進んでいて、都心までは公共交通機関を利用し、街中の移動にはレンタル自転車を利用する「コミュニティサイクル」システムが、パリやバルセロナなど約80都市で導入され定着しているようです。パリでは1500ヶ所のポート(貸し出し返却拠点)に2万台以上のレンタル自転車が配備され、1日に数十万人が利用するそうです。日本でもCO2の排出を減らそうという意識の高まりを背景に2009年秋から、官・民・学が連携した「コミュニティサイクル」の動きが、札幌や名古屋などで社会実験として始まっています。課題も多いようですが、広島市でも街の活性化とCO2削減に役立つ、広島に合ったシステムの構築が望まれます。セトラも関与できるといいですね。(本山)

活動報告(1月)

袋町公園美化・定期活動 活動は計3回、ゴミ収集と除草を行いました。
道の里親制度 袋町公園周辺市道の清掃活動を3回行いました。

活動予定(2月・3月)

袋町公園美化活動(公園の清掃と除草、花壇の手入れ・周辺市道の清掃) 活動時間10:00~11:00

日時&場所: 毎週木曜日 10時 袋町公園集合

2月 3日、10日、17日、24日

3月 3日、10日、17日、24日、31日

ホームページ <http://www.cetra.jp/npo/>
AH!公式ブログ <http://ahinfo.blog39.fc2.com/>

* 会員のみなさまへ! *

現在の会員数: 正会員 33人 協力会員 47人

会員の仲間を募っています。

正会員1口: 5,000円 協力会員1口: 1,000円 現在キャンペーン中! 入会金なんと免除!

「セトラ通信」編集部

〒730-0035 広島市中区本通1-6 ミタキヤビル4F

TEL: (082)545-7611 FAX: (082)545-7612 e mail: office-npo@cetra.jp

Copyright(C)2005 NPO CETRA HIROSHIMA All rights reserved.

NPO法人セトラひろしまのウェブサイト

<http://www.cetra.jp/npo/>

広島市中央部商店街振興組合連合会のサイト

<http://www.chushinren.jp/>

Save the earth

<http://pr.mail.yahoo.co.jp/ondanka/>

NPO法人セトラひろしま